



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 森永乳業株式会社

コード番号 2264 URL <http://www.morinagamilk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮原 道夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報部長 (氏名) 大貴 陽一

TEL 03-3798-0126

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	153,717	△0.0	2,098	△52.5	2,364	△49.7	903	△68.9
26年3月期第1四半期	153,773	2.0	4,414	23.6	4,700	22.7	2,901	56.6

(注)包括利益 27年3月期第1四半期 1,487百万円 (△54.7%) 26年3月期第1四半期 3,288百万円 (101.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	3.66	3.65
26年3月期第1四半期	11.75	11.72

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	374,184	118,976	31.6
26年3月期	360,578	120,959	33.3

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 118,275百万円 26年3月期 120,245百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	7.00	7.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	320,000	△0.3	9,500	△1.4	10,000	△1.1	5,000	4.1	20.24
通期	605,000	1.0	12,600	5.2	13,000	4.9	6,000	24.0	24.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	253,977,218 株	26年3月期	253,977,218 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	6,994,993 株	26年3月期	6,986,042 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	246,985,337 株	26年3月期1Q	246,951,798 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれています。実際の実績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、4月に消費増税による駆け込み需要の反動があったものの、政府・日銀の経済・金融政策の効果もあり、徐々に回復傾向が見られました。しかしながら、国際情勢の不安による海外経済の減速がわが国の景気に与える影響等の懸念もあり、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

食品業界におきましては、一部では高付加価値品を志向する兆候もみられましたが、消費者の節約志向は続いており、また、原材料やエネルギーの価格高騰の影響もあり、厳しい状況が続きました。

このような環境のもとで、当社グループは、引き続きお客さまのニーズに応えた商品の開発・改良に努めるとともに、販売促進費の効率的な支出の継続や原材料の有利調達および生産・物流の合理化などローコストオペレーションにも取り組みました。

これらの結果、森永乳業単体の売上高は、ヨーグルト、粉乳、乳飲料などが前年同期実績を下回りましたが、チーズやアイスクリーム、牛乳類などが前年同期実績を上回ったことから、合計では前年同期比0.1%増の1,153億6千7百万円となりました。一方、連結子会社の売上高は前年同期実績を下回ったことから、当社グループの連結売上高は、前年同期比微減の1,537億1千7百万円となりました。

連結の利益面では、原材料やエネルギーの価格上昇、競争激化による販売促進費の増加などの影響により、営業利益は前年同期比52.5%減の20億9千8百万円、経常利益は前年同期比49.7%減の23億6千4百万円、四半期純利益は前年同期比68.9%減の9億3百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、主に季節的要因により「受取手形及び売掛金」や「商品及び製品」が増加したことなどから、合計では前連結会計年度末に比べ136億5百万円増の3,741億8千4百万円となりました。

負債の部は、社債の発行により借入金及び社債の総額が増加したことや、主に季節的要因により「支払手形及び買掛金」などの営業債務が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ合計では155億8千7百万円増の2,552億7百万円となりました。

純資産の部は、上場有価証券の時価上昇に伴い「その他有価証券評価差額金」は増加しましたが、退職給付に関する会計基準等の適用などにより「利益剰余金」が減少したため、前連結会計年度末に比べ合計では19億8千2百万円減の1,189億7千6百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の33.3%から31.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年5月14日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当社（提出会社）及び連結子会社において当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

退職給付に関する会計基準等の適用

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用して、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準及びポイント基準から期間定額基準へ変更し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法に変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が2,677百万円増加し、利益剰余金が1,723百万円減少しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ3百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,383	7,743
受取手形及び売掛金	51,813	59,147
商品及び製品	29,834	32,464
仕掛品	910	899
原材料及び貯蔵品	11,647	11,910
その他	13,734	16,341
貸倒引当金	△600	△553
流動資産合計	114,723	127,953
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	68,494	68,406
機械装置及び運搬具(純額)	58,648	57,821
土地	72,987	73,017
その他(純額)	13,570	13,429
有形固定資産合計	213,701	212,675
無形固定資産	6,730	6,735
投資その他の資産		
投資有価証券	16,024	17,449
その他	9,555	9,524
貸倒引当金	△156	△154
投資その他の資産合計	25,422	26,820
固定資産合計	245,855	246,230
資産合計	360,578	374,184

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,068	61,972
電子記録債務	4,868	5,856
短期借入金	6,194	1,738
1年内償還予定の社債	15,040	15,040
1年内返済予定の長期借入金	5,189	4,911
コマーシャル・ペーパー	5,000	-
未払法人税等	1,853	186
未払費用	29,817	32,130
預り金	19,733	23,695
その他	11,922	11,986
流動負債合計	158,687	157,519
固定負債		
社債	30,000	45,000
長期借入金	29,109	28,746
退職給付に係る負債	12,458	15,319
その他	9,363	8,622
固定負債合計	80,931	97,688
負債合計	239,619	255,207
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,704	21,704
資本剰余金	19,442	19,442
利益剰余金	77,377	74,828
自己株式	△2,285	△2,288
株主資本合計	116,238	113,686
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,357	5,039
繰延ヘッジ損益	69	23
為替換算調整勘定	469	352
退職給付に係る調整累計額	△889	△825
その他の包括利益累計額合計	4,007	4,588
新株予約権	197	197
少数株主持分	516	504
純資産合計	120,959	118,976
負債純資産合計	360,578	374,184

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	153,773	153,717
売上原価	107,089	108,365
売上総利益	46,684	45,351
販売費及び一般管理費	42,269	43,252
営業利益	4,414	2,098
営業外収益		
受取利息	15	13
受取配当金	242	232
受取家賃	138	119
持分法による投資利益	71	79
その他	331	324
営業外収益合計	799	770
営業外費用		
支払利息	353	312
その他	160	192
営業外費用合計	513	504
経常利益	4,700	2,364
特別利益		
固定資産売却益	1	0
負ののれん発生益	140	1
受取補償金	359	-
その他	-	0
特別利益合計	501	2
特別損失		
固定資産処分損	67	243
公益財団法人ひかり協会負担金	490	450
工場再編費用	44	199
その他	5	1
特別損失合計	608	894
税金等調整前四半期純利益	4,594	1,472
法人税等	1,682	566
少数株主損益調整前四半期純利益	2,911	905
少数株主利益	9	2
四半期純利益	2,901	903

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,911	905
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	221	682
繰延ヘッジ損益	8	△46
為替換算調整勘定	146	△117
退職給付に係る調整額	-	63
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	376	582
四半期包括利益	3,288	1,487
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,278	1,485
少数株主に係る四半期包括利益	9	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

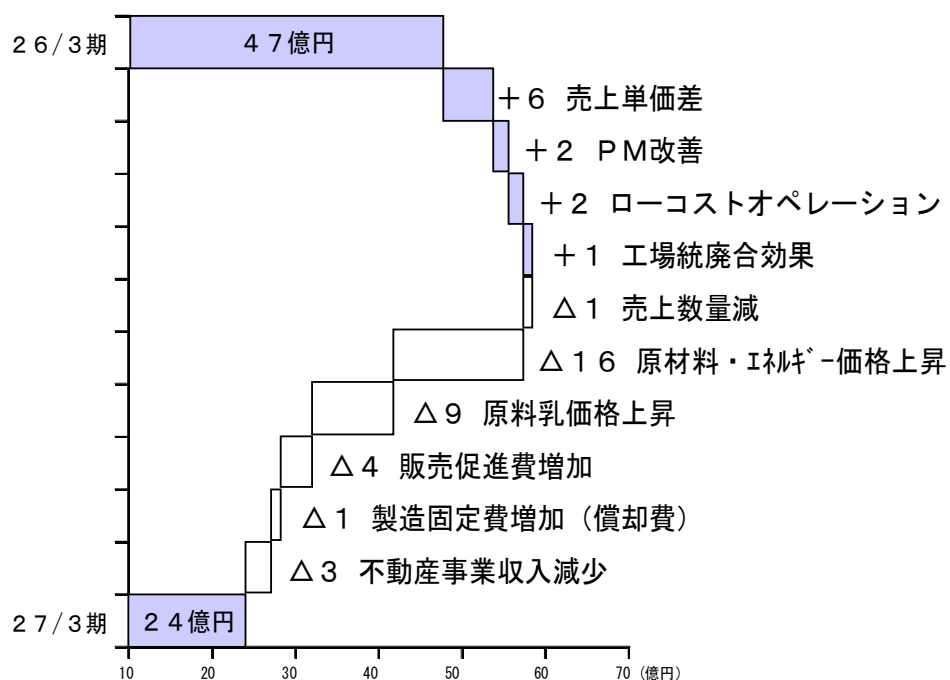
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 連結経常利益の増減益要因

連結経常利益の増減益要因(第1四半期比較)



(2) 販売実績(個別)

第1四半期販売実績 (単位:百万円)

製品分類	金額	前同差	
		前同差	前同比(%)
市乳計	53,245	△1,001	98.2
牛乳類	18,559	276	101.5
乳飲料等	17,070	△382	97.8
ヨーグルト	13,671	△902	93.8
プリン等	3,943	7	100.2
乳製品計	22,854	308	101.4
練乳	1,179	△10	99.1
粉乳	7,416	△563	92.9
バター	3,157	70	102.3
チーズ	11,100	812	107.9
アイスクリーム	14,755	661	104.7
その他計	24,512	138	100.6
飲料	6,352	191	103.1
その他	18,160	△53	99.7
合計	115,367	106	100.1

(注) その他計のその他には、ゼリー、クリーム、流動食などが含まれる

※上記の個別売上高については、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

以上